

見直そう ライフスタイル

〜やってみよう実践活動〜



身のまわいを 見ごみよう

産業活動の発展とともに、私たちの暮らしはとても便利になりました。しかし、その一方で、便利な暮らしを支えるために、身近なことから世界的規模のこ



「地球が病んでいる」
ことを考えてください！」

ものやエネルギーの
流れを考えよう!!

- 環境問題が発生しています。
- 大気・水質汚染
- 地球温暖化
- 酸性雨
- 希少動植物の減少
- 森林破壊
- 有害物質による環境汚染
- オゾン層の破壊
- ごみの散乱

このような問題を解決するためには、私たち一人ひとりのライフスタイル(生活様式)を見直し、環境に与える悪影響を減らすことが必要です。

省エネ・省資源の 工夫をしよう

身近な生活の中で、ものやエネルギーの流れを考え、どこから来てどこへ行くのかをたどってみましょう。

たとえば、包装容器やレジ袋のような可燃ゴミが増えたと、これを回収するために、パッカー車の使用量が多くなるなど、多量のエネルギーを消費します。さらに、その可燃ごみを焼却処分することにより、二酸化炭素が多量に発生します。このように考えてみると、私たちの活動が、いろいろな環境問題へとつながってゆくことがわかってきて、どうすればよいのかが見えてくるでしょう。

実際にやってみよう

そこで、地球にやさしい生活を実現するために、次のようなことを実践してみましょう。

- 自家用車の利用はなるべく控え、自転車や公共交通機関を利用

用しましょう。

- 駐車中はエンジンを切り、アイドリングストップを心掛けましょう。
- 電気製品を買うときは、省エネルギー型の商品を選びましょう。

○ 部屋の照明は、こまめに消しましょう。

○ 3R (Reduce: 減量する、Reuse: 再利用する、Recycle: 再生使用する) を心掛け、ごみを減らしましょう。

○ 買い物をするときにはエコバッグ (e-bag) を持参し、過剰な包装や不要なレジ袋は受け取らないようにしましょう。

○ 詰め替え商品を選び、容器ごみを減らしましょう。

地球を汚しているのは、私たち一人ひとりの人間です。そして、地球をきれいにすることが

できるのも私たちなのです。

環境課 ☎ 66・1122

6月5日は環境の日、
6月は環境月間です。